

## 山口市老人憩の家 潮寿荘 指定管理者候補者選定結果

- 1 施設の名称 山口市老人憩の家 潮寿荘
- 2 指定の期間 平成28年4月1日～平成33年3月31日
- 3 指定管理者候補者選定結果  
中国興産有限会社  
代表取締役 香 西 悦  
山口市宮野上2431番地
- 4 指定管理者候補者の概要（目的、事業内容、事業実績等）  
本法人は、山口市に拠点を置き、指定管理者制度による公の施設の管理運営業務、建築物等の清掃・環境衛生管理業務及び建築物に付随する各種設備の保守管理業務並びに清掃、消毒業務等を営むことを目的として設立され、各種事業を行っています。
- 5 募集及び選定の経過  
募集要項・仕様書の決定 平成27年7月13日（月）  
受付期間 平成27年8月 3日（月）～平成27年10月 2日（金）  
現地説明会 平成27年8月18日（火）  
質問書の受付 平成27年8月19日（水）～平成27年9月8日（火）  
選定委員会によるヒアリング及び審査 平成27年10月28日（水）
- 6 指定管理者応募団体  
(1) 中国興産有限会社
- 7 選定の方法  
(1) 選定委員会委員  
江藤 寛二 健康福祉部長（委員長）  
中川 孝 健康福祉部次長  
鈴木 徹行 高齢・障がい福祉課長  
山本 圭介 山口学芸大学教授  
原田 澄夫 山口市自治会連合会副会長  
(2) 提出書類の確認  
応募団体からの提出書類については、募集要項に定める応募の資格等を満たし、適正に記載されていることを確認しました。  
(3) 応募団体ヒアリング  
応募団体に対し、応募団体ヒアリングへの出席を求め、提案内容等についての説明及び質疑応答を行いました。  
実施日 平成27年10月28日（水）  
場 所 市役所第7会議室  
要 領 老人憩の家3施設を一括して説明25分、質疑20分、評点15分の計60分  
(4) 審査内容  
提案内容の審査については、応募団体の指定申請等書類及びヒアリングの内容を基に、

選定委員会において、選定基準〔別紙1〕に掲げる評価項目ごとに評価を行い、得られた各委員の点数を合算したものを得点としました。

これら提案内容の総計得点において、得点の高い応募団体を候補者として選定しました。

## 8 選定結果の概要

選 定 基 準	配 点	委員数	総配点	中国興産 有限会社
利用者の公平性、平等性の確保	15	5	75	55
施設の効用の最大限の発揮	30	5	150	118
経費の縮減	15	5	75	30
管理を安定して行う人的、財政的 基礎	25	5	125	101
市の施策への貢献	15	5	75	54
総 計	100	5	500	358

## 9 講評

山口市老人憩の家潮寿荘は、60歳以上の高齢者を対象に、健全な保養・休養、教養の向上及びレクリエーション等の場を提供し、心身の健康の増進を図るための施設として、大きな役割を果たすことが期待されます。そこで、指定管理者になろうとする団体については、施設の持っている目的や性格を踏まえ、〔別紙1〕指定管理者候補者選定審査基準に基づき検討し、審査しました。

中国興産有限会社は、施設の目的や機能について十分に理解し、これまでの実績、ノウハウ、安全・衛生管理に優れていることから、ほとんどの評価項目について優れた提案と評価しました。今後は、利用者の増加に向け、イベントの充実や情報発信等による周知策の拡充が期待されます。

以上、総合的に審査した結果、中国興産有限会社は指定管理者として必要な条件を満たしており、山口市老人憩の家潮寿荘指定管理者の候補者として選定します。

別紙1 指定管理者候補者選定基準

選 定 基 準	配 点
<p>(1) 利用者の公平性、平等性の確保</p> <p>①事業内容に偏りがなく、事業の種類や量は適切なものであるか。(15)</p>	15
<p>(2) 施設の効用の最大限の発揮</p> <p>①実施事業に関する理念、基本的な考え方は適切なものであるか ・高齢者に対し、健全な保養・休養、教養の向上及びレクリエーションの場を与え、心身の健康増進を図っているか。(10)</p> <p>②既存施設や施設の特性・効用を生かした事業展開が可能であるか。(5)</p> <p>③事業運営について、柔軟性を持つことができ、利用者のニーズに応じた対応を実施できる見込みはあるか。(5)</p> <p>④事業内容の中に、一部の利用者や団体に対して不当に利益を制限したり、優遇したりするものがないか。(5)</p> <p>⑤利用者の増加を図るための取り組みが提案されているか。(5)</p>	30
<p>(3) 経費の縮減</p> <p>①管理運営にかかる経費の縮減(15)</p>	15
<p>(4) 管理を安定して行う人的、財政的基礎</p> <p>①事業実施にあたって、専門性の確保ができるか。 ・過去に業務実績(類似施設含む)があるか。職員体制は充実しているか。(10)</p> <p>②管理を安定して行う財産的基礎があるか。(5)</p> <p>③提案された収支予算書の内容は適格であり、実現可能であるか。(5)</p> <p>④利用者の安全を確保するための方策は適切であるか。(5)</p>	25
<p>(5) 市の施策への貢献</p> <p>①地域の人材や資源を活用した事業展開となっているか。 (地域への密着性)(5)</p> <p>②市の施策やその他公益へ配慮した活動となっているか。(10)</p>	15
<p>合 計</p>	100